



## 2021年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年5月13日

上場会社名	株式会社 中京銀行	上場取引所	東 名
コード番号	8530	URL	<a href="http://www.chukyo-bank.co.jp/">http://www.chukyo-bank.co.jp/</a>
代表者	(役職名) 取締役頭取	(氏名)	小林 秀夫
問合せ先責任者	(役職名) 常務執行役員総合企画部長	(氏名)	早川 誠
定時株主総会開催予定日	2021年6月25日	配当支払開始予定日	2021年6月28日
有価証券報告書提出予定日	2021年6月25日	特定取引勘定設置の有無	無
決算補足説明資料作成の有無	有		
決算説明会開催の有無	有 (機関投資家・アナリスト向け)		

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年3月期の連結業績 (2020年4月1日～2021年3月31日)

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	31,446	1.6	3,632	4.0	2,333	0.7
2020年3月期	30,924	1.5	3,489	△17.4	2,316	△33.5

(注) 包括利益 2021年3月期 12,013百万円 (－%) 2020年3月期 △12,990百万円 (－%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	経常収益 経常利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2021年3月期	107.51	106.79	2.2	0.1	11.5
2020年3月期	106.74	106.06	2.1	0.1	11.2

(参考) 持分法投資損益 2021年3月期 △113百万円 2020年3月期 51百万円

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	2,107,003	110,691	5.2	5,083.59
2020年3月期	1,976,330	99,472	5.0	4,574.50

(参考) 自己資本 2021年3月期 110,392百万円 2020年3月期 99,177百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末新株予約権)を期末資産の部合計で除して算出しております。なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年3月期	△71,880	91,616	△1,303	91,124
2020年3月期	△21,070	8,876	△1,713	72,691

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2020年3月期	—	20.00	—	20.00	40.00	868	37.4	0.8
2021年3月期	—	20.00	—	20.00	40.00	867	37.2	0.8
2022年3月期 (予想)	—	20.00	—	20.00	40.00	—	—	—

### 3. 2022年3月期の連結業績予想 (2021年4月1日～2022年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 (累計)	100	△94.0	△1,500	—	△69.10
通期	0	△100.0	△2,500	—	△115.17

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無  
 ② ①以外の会計方針の変更：無  
 ③ 会計上の見積りの変更：無  
 ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）  
 ② 期末自己株式数  
 ③ 期中平均株式数

2021年3月期	21,745,958株	2020年3月期	21,745,958株
2021年3月期	30,473株	2020年3月期	65,464株
2021年3月期	21,706,615株	2020年3月期	21,700,058株

(参考) 個別業績の概要

1. 2021年3月期の個別業績（2020年4月1日～2021年3月31日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	31,995	4.3	4,820	22.3	3,452	10.3
2020年3月期	30,667	2.9	3,938	△4.2	3,127	△10.0

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期	159.05	157.98
2020年3月期	144.14	143.22

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	2,103,286	107,934	5.1	4,956.60
2020年3月期	1,972,239	96,820	4.8	4,452.16

(参考) 自己資本 2021年3月期 107,635百万円 2020年3月期 96,525百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末新株予約権)を期末資産の部合計で除して算出しております。なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 2022年3月期の個別業績予想（2021年4月1日～2022年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	400	△81.8	△1,100	—	△50.67
通期	500	△89.7	△1,900	—	△87.53

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当行が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## 【添付資料】

## 〔目 次〕

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	2
(4) 今後の見通し .....	2
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	2
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 連結貸借対照表 .....	3
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	5
(連結損益計算書) .....	5
(連結包括利益計算書) .....	6
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	7
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	9
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	11
(継続企業の前提に関する注記) .....	11
(セグメント情報等) .....	11
(1株当たり情報) .....	12
(重要な後発事象) .....	13
(追加情報) .....	13
4. 個別財務諸表 .....	14
(1) 貸借対照表 .....	14
(2) 損益計算書 .....	17
(3) 株主資本等変動計算書 .....	19
5. その他 .....	21
役員の異動 .....	21

※ 2021年3月期 決算短信説明資料

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における我が国の経済は、年度の初めから新型コロナウイルス感染症の影響により、景気は急速に悪化し極めて厳しい状況となりました。外出自粛などの影響により個人消費や非製造業の動きに弱さは続くものの、年度後半には各種政策の効果や海外経済の回復により、輸出や生産を中心に持ち直しの動きとなりました。

当地区におきましても、年度の初めは厳しい状況となりましたが、輸出や生産の持ち直しから製造業を中心に改善し、底堅い動きとなっております。

金融情勢につきましては、企業等への資金繰り支援と金融市場の安定を維持するため、日本銀行が長短金利操作付き量的・質的金融緩和の継続など金融緩和を強化しており、長期金利はマイナス0.1%～プラス0.2%の範囲で推移しました。また、翌日物金利は、マイナス0.08%～0.00%の範囲で推移しました。

このような経済金融情勢の下、当行は2018年4月からスタートさせた第17次中期経営計画に基づいて、様々な施策を展開するとともに、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けられた事業を営むお客さまを中心に資金面や経営のご支援に尽力してまいりました。

この結果、当連結会計年度の当行グループの連結経営成績は次のとおりとなりました。

経常収益は、有価証券利息配当金は減少したものの、貸出金利息の増加や経営支援に関する提案を積極的に行うことで法人関連の役務取引等収益が増加したことなどにより、前期比5億22百万円増加し314億46百万円となりました。経常費用は、貸倒引当金繰入額の増加などにより、前期比3億79百万円増加し278億14百万円となりました。以上の結果、経常利益は前期比1億43百万円増加の36億32百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は、前期比17百万円増加し23億33百万円となりました。

### (2) 当期の財政状態の概況

資産の部では、貸出金は、新型コロナウイルス感染症により影響を受けられた中小企業のお客さまを中心に、資金面でのご支援を積極的に行った結果、前期末比1,721億円増加の1兆5,358億円となりました。また、有価証券は、国内債券の償還などにより前期末比632億円減少し4,307億円となりました。一方、負債の部では、預金は、主に事業を営むお客さまにおいて新型コロナウイルス感染症による事業等への影響に備えるため、手元資金を確保する動きが見られたことから、前期末比1,216億円増加の1兆8,914億円となりました。純資産の部では、利益剰余金の前期末比13億円増加に加え、その他有価証券評価差額金が前期末比83億円増加したことなどから前期末比112億円増加し1,106億円となりました。

### (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当期における連結キャッシュ・フローにつきましては、営業活動によるキャッシュ・フローは、貸出金の増加などにより718億80百万円の支出となりました。投資活動によるキャッシュ・フローは、有価証券の売却・償還による収入などにより916億16百万円の収入となりました。また、財務活動によるキャッシュ・フローは、リース債務の返済による支出などにより13億3百万円の支出となりました。その結果、現金及び現金同等物の当期末残高は前期末比184億32百万円増加し、911億24百万円となりました。

### (4) 今後の見通し

2022年3月期の連結業績予想につきましては、2021年2月26日に発表した第18次中期経営計画「CXプラン」に基づき店舗統廃合に伴う減損損失、早期退職の実施による割増退職金、将来予測モデルに基づく貸倒引当金計上等の構造改革費用を見込んでおり、通期の連結ベースの経常利益をゼロ、親会社株主に帰属する当期純損失25億円と赤字決算を見込んでおります。また、銀行単体においても経常利益5億円、当期純損失19億円の赤字決算を見込んでおります。

これらの構造改革により、収益構造の変革を早期に実現させ強固な収益・財務基盤を構築し、CXプランで目指す「金融機能を有する地域貢献型コンサルティング会社」に変革することで2022年度以降V字回復させ、業績の黒字化を見込みます。

なお、現時点で想定されている新型コロナウイルス感染症による経済全般への影響を考慮しておりますが、将来発生する貸倒損失等の見積りについて本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいており、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当行グループは、連結財務諸表の期間比較可能性および国内の同業他行との比較可能性を考慮し、会計基準につきましては日本基準を適用しております。なお、IFRSの適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
<b>資産の部</b>		
現金預け金	73,839	92,026
有価証券	494,005	430,763
貸出金	1,363,747	1,535,869
外国為替	10,589	15,931
その他資産	16,762	15,288
<b>有形固定資産</b>	<b>18,804</b>	<b>18,419</b>
建物	3,511	3,682
土地	14,021	13,862
リース資産	739	465
建設仮勘定	67	5
その他の有形固定資産	463	403
<b>無形固定資産</b>	<b>1,918</b>	<b>1,814</b>
ソフトウェア	1,475	1,367
リース資産	385	337
その他の無形固定資産	57	110
退職給付に係る資産	552	2,943
繰延税金資産	688	387
支払承諾見返	3,460	2,813
貸倒引当金	△8,038	△9,255
<b>資産の部合計</b>	<b>1,976,330</b>	<b>2,107,003</b>
<b>負債の部</b>		
預金	1,769,790	1,891,435
譲渡性預金	5,310	5,310
債券貸借取引受入担保金	30,411	—
借入金	37,000	56,300
外国為替	99	22
社債	5,000	5,000
その他負債	21,394	27,636
賞与引当金	623	622
退職給付に係る負債	203	149
睡眠預金払戻損失引当金	389	149
偶発損失引当金	509	492
繰延税金負債	118	3,842
再評価に係る繰延税金負債	2,547	2,537
支払承諾	3,460	2,813
<b>負債の部合計</b>	<b>1,876,857</b>	<b>1,996,311</b>

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
純資産の部		
資本金	31,844	31,844
資本剰余金	23,994	23,994
利益剰余金	33,817	35,211
自己株式	△169	△78
株主資本合計	89,487	90,973
その他有価証券評価差額金	6,011	14,393
繰延ヘッジ損益	△725	△650
土地再評価差額金	5,357	5,407
退職給付に係る調整累計額	△953	269
その他の包括利益累計額合計	9,690	19,419
新株予約権	295	299
純資産の部合計	99,472	110,691
負債及び純資産の部合計	1,976,330	2,107,003

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書  
(連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
経常収益	30,924	31,446
資金運用収益	19,648	18,876
貸出金利息	12,455	13,344
有価証券利息配当金	7,040	5,427
預け金利息	42	65
その他の受入利息	110	39
役務取引等収益	5,007	5,399
その他業務収益	2,892	3,598
その他経常収益	3,376	3,571
償却債権取立益	1	0
その他の経常収益	3,374	3,570
経常費用	27,435	27,814
資金調達費用	1,344	996
預金利息	236	229
譲渡性預金利息	8	8
債券貸借取引支払利息	0	1
社債利息	56	56
その他の支払利息	1,042	701
役務取引等費用	2,034	2,022
その他業務費用	3,232	2,958
営業経費	17,870	17,690
その他経常費用	2,953	4,145
貸倒引当金繰入額	1,548	2,678
その他の経常費用	1,405	1,466
経常利益	3,489	3,632
特別利益	4	307
固定資産処分益	4	62
関係会社清算益	—	245
特別損失	65	206
固定資産処分損	19	20
減損損失	45	185
税金等調整前当期純利益	3,429	3,733
法人税、住民税及び事業税	853	1,529
法人税等調整額	259	△129
法人税等合計	1,112	1,399
当期純利益	2,316	2,333
親会社株主に帰属する当期純利益	2,316	2,333

## (連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
当期純利益	2,316	2,333
その他の包括利益	△15,306	9,679
その他有価証券評価差額金	△14,181	8,381
繰延ヘッジ損益	△401	74
退職給付に係る調整額	△705	1,223
持分法適用会社に対する持分相当額	△18	—
包括利益	△12,990	12,013
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	△12,990	12,013



## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	31,844	23,994	32,366	△139	88,066
当期変動額					
剰余金の配当			△868		△868
親会社株主に帰属する当期純利益			2,316		2,316
自己株式の取得				△61	△61
自己株式の処分			△7	31	23
土地再評価差額金の取崩			9		9
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	1,450	△30	1,420
当期末残高	31,844	23,994	33,817	△169	89,487

	その他の包括利益累計額					新株予約権	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	土地再評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	20,211	△323	5,367	△248	25,007	242	113,316
当期変動額							
剰余金の配当							△868
親会社株主に帰属する当期純利益							2,316
自己株式の取得							△61
自己株式の処分							23
土地再評価差額金の取崩							9
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△14,199	△401	△9	△705	△15,316	52	△15,263
当期変動額合計	△14,199	△401	△9	△705	△15,316	52	△13,843
当期末残高	6,011	△725	5,357	△953	9,690	295	99,472

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	31,844	23,994	33,817	△169	89,487
当期変動額					
剰余金の配当			△867		△867
親会社株主に帰属する当期純利益			2,333		2,333
自己株式の取得				△3	△3
自己株式の処分			△21	94	73
土地再評価差額金の取崩			△49		△49
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	1,394	91	1,486
当期末残高	31,844	23,994	35,211	△78	90,973

	その他の包括利益累計額					新株予約権	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	土地再評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	6,011	△725	5,357	△953	9,690	295	99,472
当期変動額							
剰余金の配当							△867
親会社株主に帰属する当期純利益							2,333
自己株式の取得							△3
自己株式の処分							73
土地再評価差額金の取崩							△49
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	8,381	74	49	1,223	9,729	3	9,733
当期変動額合計	8,381	74	49	1,223	9,729	3	11,219
当期末残高	14,393	△650	5,407	269	19,419	299	110,691

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	3,429	3,733
減価償却費	1,620	1,412
減損損失	45	185
関係会社清算損益(△は益)	—	△245
持分法による投資損益(△は益)	△51	113
貸倒引当金の増減(△)	711	1,216
賞与引当金の増減額(△は減少)	△21	△0
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	△889	△734
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	88	52
睡眠預金払戻損失引当金の増減(△)	△89	△240
偶発損失引当金の増減額(△は減少)	15	△17
資金運用収益	△19,648	△18,876
資金調達費用	1,344	996
有価証券関係損益(△)	△2,189	△3,399
為替差損益(△は益)	1,073	△429
固定資産処分損益(△は益)	14	△37
貸出金の純増(△)減	△52,204	△172,122
預金の純増減(△)	3,504	121,645
譲渡性預金の純増減(△)	160	—
借入金(劣後特約付借入金を除く)の純増減(△)	1,884	19,300
預け金(日銀預け金を除く)の純増(△)減	△437	246
債券貸借取引受入担保金の純増減(△)	30,411	△30,411
外国為替(資産)の純増(△)減	△3,829	△5,341
外国為替(負債)の純増減(△)	92	△77
その他の資産の増減額(△は増加)	318	1,104
その他の負債の増減額(△は減少)	2,376	△1,230
資金運用による収入	12,819	13,357
資金調達による支出	△1,270	△1,000
小計	△20,719	△70,801
法人税等の支払額	△1,021	△1,415
法人税等の還付額	670	335
営業活動によるキャッシュ・フロー	△21,070	△71,880

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有価証券の取得による支出	△125,639	△78,290
有価証券の売却による収入	73,099	81,854
有価証券の償還による収入	55,981	82,342
関係会社の清算による収入	—	1,746
投資活動としての資金運用による収入	6,646	5,159
有形固定資産の取得による支出	△318	△550
有形固定資産の売却による収入	51	155
無形固定資産の取得による支出	△943	△801
投資活動によるキャッシュ・フロー	8,876	91,616
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
財務活動としての資金調達による支出	△56	△56
配当金の支払額	△868	△867
自己株式の取得による支出	△61	△3
自己株式の売却による収入	23	73
リース債務の返済による支出	△751	△448
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,713	△1,303
現金及び現金同等物に係る換算差額	△46	0
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△13,953	18,432
現金及び現金同等物の期首残高	86,644	72,691
現金及び現金同等物の期末残高	72,691	91,124

## (5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

## (セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

当行グループは、銀行業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

## 【関連情報】

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

## 1. サービスごとの情報

(単位:百万円)

	貸出業務	有価証券 投資業務	その他	合計
外部顧客に対する 経常収益	12,455	12,543	5,926	30,924

(注) 一般企業の売上高に代えて、経常収益を記載しております。

## 2. 地域ごとの情報

## (1) 経常収益

当行グループは、本邦の外部顧客に対する経常収益に区分した金額が連結損益計算書の経常収益の90%を超えるため、記載を省略しております。

## (2) 有形固定資産

当行グループは、本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

## 3. 主要な顧客ごとの情報

特定の顧客に対する経常収益で連結損益計算書の経常収益の10%以上を占めるものがないため、記載を省略しております。

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

## 1. サービスごとの情報

(単位:百万円)

	貸出業務	有価証券 投資業務	その他	合計
外部顧客に対する 経常収益	13,344	11,751	6,350	31,446

(注) 一般企業の売上高に代えて、経常収益を記載しております。

## 2. 地域ごとの情報

## (1) 経常収益

当行グループは、本邦の外部顧客に対する経常収益に区分した金額が連結損益計算書の経常収益の90%を超えるため、記載を省略しております。

## (2) 有形固定資産

当行グループは、本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

## 3. 主要な顧客ごとの情報

特定の顧客に対する経常収益で連結損益計算書の経常収益の10%以上を占めるものがないため、記載を省略しております。

## 【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

当グループは、銀行業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

## 【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

該当事項はありません。

## 【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

## (1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
1株当たり純資産額	4,574円50銭	5,083円59銭
1株当たり当期純利益	106円74銭	107円51銭
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	106円06銭	106円79銭

(注) 1. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、次のとおりであります。

		前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
純資産の部の合計額	百万円	99,472	110,691
純資産の部の合計額から控除する金額	百万円	295	299
(うち新株予約権)	百万円	295	299
普通株式に係る期末の純資産額	百万円	99,177	110,392
1株当たり純資産額の算定に用いられた 期末の普通株式の数	千株	21,680	21,715

1株当たりの純資産額の算定に用いられた普通株式数については、自己名義所有株式分を控除し算定しております。

(注) 2. 1株当たり当期純利益および潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、次のとおりであります。

		前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
1株当たり当期純利益			
親会社株主に帰属する当期純利益	百万円	2,316	2,333
普通株主に帰属しない金額	百万円	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益	百万円	2,316	2,333
普通株式の期中平均株式数	千株	21,700	21,706
潜在株式調整後1株当たり当期純利益			
親会社株主に帰属する当期純利益調整額	百万円	—	—
普通株式増加数	千株	139	146
(うち新株予約権)	千株	139	146

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	—	—

1株当たりの当期純利益および潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に用いられた普通株式の期中平均株式数については、自己名義所有株式分を控除し算定しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

(追加情報)

新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の感染拡大に伴う経済への影響につきましては、前連結会計年度末においては、当連結会計年度内に緩やかに収束すると想定しておりましたが、第3四半期連結会計期間以降における感染の再拡大などの状況を勘案し、翌連結会計年度内に緩やかに収束するとの想定に変更しております。しかし、政府や自治体の経済対策によって、全般的には、債務者の返済能力が低下し貸出金に多額の損失が発生する事態は回避できるとの仮定は変更しておりません。

こうした仮定のもと、当該影響から予想される損失に備えるため、新型コロナウイルス感染症の影響により業績悪化が生じている債務者に関しては、その債務者区分は、足許の業績悪化の状況を踏まえ判定し、貸倒引当金を計上しております。

当連結会計年度末における貸倒引当金の計上金額は、現時点での最善の見積りであるものの、新型コロナウイルス感染症の影響を含む貸倒引当金の見積りに係る様々な仮定の不確実性は高く、債務者を取り巻く経済環境や、債務者の経営状況等が変化した場合には、翌連結会計年度の連結財務諸表において貸倒引当金は増減する可能性があります。

## 4. 個別財務諸表

## (1) 貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当事業年度 (2021年3月31日)
資産の部		
現金預け金	73,836	92,024
現金	19,502	19,301
預け金	54,334	72,722
有価証券	493,296	431,557
国債	132,266	112,714
地方債	91,730	84,380
社債	106,478	98,468
株式	32,897	33,733
その他の証券	129,923	102,260
貸出金	1,363,390	1,535,569
割引手形	8,938	4,775
手形貸付	44,388	34,716
証書貸付	1,078,582	1,287,982
当座貸越	231,480	208,095
外国為替	10,589	15,931
外国他店預け	9,011	14,384
買入外国為替	3	—
取立外国為替	1,574	1,546
その他資産	12,411	11,307
未決済為替貸	194	170
未収収益	1,175	1,204
金融派生商品	691	697
金融商品等差入担保金	7,841	7,715
その他の資産	2,509	1,519
有形固定資産	18,913	18,522
建物	3,380	3,556
土地	14,289	14,129
リース資産	720	439
建設仮勘定	67	5
その他の有形固定資産	456	390
無形固定資産	1,895	1,719
ソフトウェア	1,471	1,346
リース資産	369	264
その他の無形固定資産	55	108
前払年金費用	1,732	2,415
繰延税金資産	39	—
支払承諾見返	3,450	2,805
貸倒引当金	△7,317	△8,567
資産の部合計	1,972,239	2,103,286



(単位：百万円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当事業年度 (2021年3月31日)
<b>負債の部</b>		
預金	1,775,409	1,897,423
当座預金	100,344	112,538
普通預金	923,445	1,078,846
貯蓄預金	11,601	11,793
通知預金	5,170	5,223
定期預金	711,382	664,914
定期積金	13,783	13,527
その他の預金	9,681	10,579
譲渡性預金	5,310	5,310
債券貸借取引受入担保金	30,411	—
借入金	37,000	56,300
借入金	37,000	56,300
外国為替	99	22
外国他店借	4	0
未払外国為替	95	21
社債	5,000	5,000
その他負債	14,685	20,921
未決済為替借	530	512
未払法人税等	433	467
未払費用	665	602
前受収益	859	1,043
給付補填備金	0	0
金融派生商品	1,844	1,776
リース債務	1,237	806
資産除去債務	124	137
その他の負債	8,989	15,576
賞与引当金	606	606
睡眠預金払戻損失引当金	389	149
偶発損失引当金	509	492
繰延税金負債	—	3,782
再評価に係る繰延税金負債	2,547	2,537
支払承諾	3,450	2,805
<b>負債の部合計</b>	<b>1,875,419</b>	<b>1,995,351</b>

(単位：百万円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当事業年度 (2021年3月31日)
純資産の部		
資本金	31,844	31,844
資本剰余金	23,184	23,184
資本準備金	23,184	23,184
利益剰余金	31,021	33,535
利益準備金	3,335	3,509
その他利益剰余金	27,686	30,026
固定資産圧縮積立金	112	107
別途積立金	11,000	11,000
繰越利益剰余金	16,574	18,919
自己株式	△169	△78
株主資本合計	85,881	88,486
その他有価証券評価差額金	6,011	14,392
繰延ヘッジ損益	△725	△650
土地再評価差額金	5,357	5,407
評価・換算差額等合計	10,643	19,148
新株予約権	295	299
純資産の部合計	96,820	107,934
負債及び純資産の部合計	1,972,239	2,103,286

## (2) 損益計算書

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
経常収益	30,667	31,995
資金運用収益	20,195	20,105
貸出金利息	12,396	13,301
有価証券利息配当金	7,645	6,699
預け金利息	42	65
金利スワップ受入利息	0	0
その他の受入利息	109	39
役務取引等収益	4,448	4,914
受入為替手数料	1,515	1,430
その他の役務収益	2,933	3,483
その他業務収益	2,694	3,407
外国為替売買益	62	181
国債等債券売却益	2,632	3,225
その他経常収益	3,328	3,568
償却債権取立益	1	—
株式等売却益	2,870	3,098
その他の経常収益	457	469
経常費用	26,729	27,175
資金調達費用	1,342	995
預金利息	236	229
譲渡性預金利息	8	8
債券貸借取引支払利息	0	1
社債利息	56	56
金利スワップ支払利息	992	668
その他の支払利息	47	31
役務取引等費用	2,251	2,223
支払為替手数料	306	286
その他の役務費用	1,944	1,936
その他業務費用	3,232	2,958
国債等債券売却損	2,781	2,412
国債等債券償却	—	399
金融派生商品費用	451	147
営業経費	17,038	17,045
その他経常費用	2,865	3,952
貸倒引当金繰入額	1,462	2,603
株式等売却損	531	112
株式等償却	1	—
その他の経常費用	869	1,236
経常利益	3,938	4,820

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
特別利益	4	241
固定資産処分益	4	62
関係会社清算益	—	179
特別損失	59	206
固定資産処分損	13	20
減損損失	45	185
税引前当期純利益	3,883	4,856
法人税、住民税及び事業税	774	1,196
法人税等調整額	△19	207
法人税等合計	755	1,404
当期純利益	3,127	3,452

## (3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本									
	資本金	資本剰余金		利益剰余金					自己株式	株主資本合計
		資本準備金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金			利益剰余金合計		
					固定資産圧縮積立金	別途積立金	繰越利益剰余金			
当期首残高	31,844	23,184	23,184	3,162	117	11,000	14,480	28,759	△139	83,649
当期変動額										
剰余金の配当				173			△1,041	△868		△868
当期純利益							3,127	3,127		3,127
固定資産圧縮積立金の取崩					△5		5	—		—
自己株式の取得									△61	△61
自己株式の処分							△7	△7	31	23
土地再評価差額金の取崩							9	9		9
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)										
当期変動額合計	—	—	—	173	△5	—	2,093	2,262	△30	2,232
当期末残高	31,844	23,184	23,184	3,335	112	11,000	16,574	31,021	△169	85,881

	評価・換算差額等				新株予約権	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	土地再評価差額金	評価・換算差額等合計		
当期首残高	20,191	△323	5,367	25,236	242	109,128
当期変動額						
剰余金の配当						△868
当期純利益						3,127
固定資産圧縮積立金の取崩						—
自己株式の取得						△61
自己株式の処分						23
土地再評価差額金の取崩						9
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△14,180	△401	△9	△14,592	52	△14,539
当期変動額合計	△14,180	△401	△9	△14,592	52	△12,307
当期末残高	6,011	△725	5,357	10,643	295	96,820

当事業年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本									株主資本 合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金					自己株式	
		資本準備 金	資本剰余 金合計	利益準備 金	その他利益剰余金			利益剰余 金合計		
					固定資産 圧縮積立 金	別途積立 金	繰越利益 剰余金			
当期首残高	31,844	23,184	23,184	3,335	112	11,000	16,574	31,021	△169	85,881
当期変動額										
剰余金の配当				173			△1,041	△867		△867
当期純利益							3,452	3,452		3,452
固定資産圧縮積立金の取崩					△5		5	—		—
自己株式の取得									△3	△3
自己株式の処分							△21	△21	94	73
土地再評価差額金の取崩							△49	△49		△49
株主資本以外の項目の当期 変動額(純額)										
当期変動額合計	—	—	—	173	△5	—	2,345	2,513	91	2,604
当期末残高	31,844	23,184	23,184	3,509	107	11,000	18,919	33,535	△78	88,486

	評価・換算差額等				新株予約権	純資産合計
	その他有価 証券評価差 額金	繰延ヘッジ 損益	土地再評価 差額金	評価・換算 差額等合計		
当期首残高	6,011	△725	5,357	10,643	295	96,820
当期変動額						
剰余金の配当						△867
当期純利益						3,452
固定資産圧縮積立金の取崩						—
自己株式の取得						△3
自己株式の処分						73
土地再評価差額金の取崩						△49
株主資本以外の項目の当期 変動額(純額)	8,381	74	49	8,505	3	8,509
当期変動額合計	8,381	74	49	8,505	3	11,113
当期末残高	14,392	△650	5,407	19,148	299	107,934

## 5. その他

### 役員の異動

役員の異動につきましては、当決算短信と同日に開示しております。

**2021年3月期 決算短信説明資料**

**株式会社 中京銀行**



## 目 次

I. 2021年3月期決算のポイント			
1. 損益の状況	【単体】	.....	1
2. 主要勘定残高の状況	【単体】	.....	2
3. 資産の健全性	【単体】	.....	3
4. 自己資本比率の状況	【単体】	.....	3
5. 業績予想	【単体・連結】	.....	3
II. 2021年3月期決算の概況			
1. 損益状況	【単体・連結】	.....	4
2. 業務純益	【単体】	.....	6
3. 利鞘	【単体】	.....	6
4. 有価証券関係損益	【単体】	.....	6
5. ROE	【単体】	.....	7
6. 自己資本比率（国内基準）	【単体・連結】	.....	7
III. 貸出金等の状況			
1. 貸倒引当金とリスク管理債権の状況	【単体・連結】	.....	8
2. 金融再生法開示債権の状況	【単体】	.....	9
3. 不良債権の開示基準別残高	【単体】	.....	10
4. 業種別貸出状況等			
①業種別貸出金	【単体】	.....	11
②消費者ローン残高	【単体】	.....	11
③中小企業等貸出残高・比率	【単体】	.....	11
5. 預金、貸出金の残高	【単体】	.....	11
IV. 有価証券の評価損益			
1. 有価証券の評価基準	【単体・連結】	.....	12
2. 評価損益	【単体】	.....	12

※ 本表の記載金額は、単位未満を切り捨てて表示しております。

## I. 2021年3月期決算のポイント

## 1. 損益の状況【単体】

- ・経常収益<1行目>  
貸出金利息や役員取引等収益、国債等債券売却益など業務収益の増加を主因として、経常収益は、前期比**13億28百万円**増加の**319億95百万円**となりました。
- ・業務粗利益<2行目>  
有価証券利息配当金が減少した一方で、貸出金利息や役員取引等利益および国債等債券損益の増加により、前期比**17億38百万円**増加の**222億50百万円**となりました。
- ・経常利益<20行目>  
与信関係費用が増加した一方で、株式等関係損益の増加等により、経常利益は前期比**8億82百万円**増加の**48億20百万円**となりました。
- ・当期純利益<26行目>  
法人税等は増加したものの、経常利益の増加が寄与し、当期純利益は前期比**3億25百万円**増加の**34億52百万円**となりました。

【単体】

(単位：百万円)

		2020年3月期	2021年3月期	比較	通期予想 (2022年3月期)
<b>経常収益</b>	1	30,667	31,995	1,328	
<b>業務粗利益</b>	2	20,512	22,250	1,738	
資金利益	3	18,853	19,110	257	
役員取引等利益	4	2,196	2,691	495	
その他業務利益	5	△537	448	985	
経費(除く臨時処理分)	6	17,027	17,034	7	
人件費	7	8,968	9,049	81	
物件費	8	6,848	6,675	△173	
税金	9	1,209	1,309	100	
実質業務純益	10	3,485	5,215	1,730	
<b>コア業務純益</b>	11	3,633	4,801	1,168	2,700
コア業務純益(除く投資信託解約損益)	12	2,171	3,721	1,550	
一般貸倒引当金繰入(①)	13	382	710	328	
<b>業務純益</b>	14	3,103	4,504	1,401	900
うち国債等債券損益(5勘定戻)	15	△148	414	562	
臨時損益	16	834	316	△518	
うち株式等関係損益	17	2,337	2,985	648	
うち不良債権処理額(②)	18	1,395	2,190	795	
うち貸倒引当金戻入益(③)	19	-	-	-	
<b>経常利益</b>	20	3,938	4,820	882	500
特別損益	21	△54	35	89	
税引前当期純利益	22	3,883	4,856	973	
法人税、住民税及び事業税	23	774	1,196	422	
法人税等調整額	24	△19	207	226	
法人税等合計	25	755	1,404	649	
<b>当期純利益</b>	26	3,127	3,452	325	△1,900
与信関係費用(①+②-③)	27	1,777	2,901	1,124	

## 2. 主要勘定残高の状況【単体】

## (1) 預金残高

・預金は、新型コロナウイルス感染症による事業等への影響に備えるため、主に事業を営むお客さまにおいて、手元資金を確保する動きがみられたこと等から、個人・法人共に増加し、期末残高は前期末比1,220億円増加の1兆8,974億円となりました。

【単体】

(単位：百万円)

	2020年3月末	2021年3月末	2020年3月末比
預 金	1,775,409	1,897,423	122,014
うち個人預金	1,163,635	1,214,421	50,786
うち法人預金	611,773	683,002	71,229

※法人預金には、公金、金融機関預金を含んでおります。

## (2) 貸出金残高

・貸出金は、新型コロナウイルス感染症により影響を受けたお客さまに対する資金面の支援を積極的に行った結果、前期末比1,721億円増加し、期末残高は1兆5,355億円となりました。

【単体】

(単位：百万円)

	2020年3月末	2021年3月末	2020年3月末比
貸 出 金	1,363,390	1,535,569	172,179
うち中小企業等貸出	1,123,023	1,240,222	117,199
うち消費者ローン	424,297	427,273	2,976
うち住宅ローン	411,777	414,962	3,185

## (3) 預かり資産残高（法人含む）

・預かり資産残高は、投資信託および保険の販売額の増加を主因として、前期末比220億円増加し、2,594億円となりました。

【単体】

(単位：百万円)

	2020年3月末	2021年3月末	2020年3月末比
投 資 信 託	53,896	65,593	11,697
公 共 債	1,789	1,877	88
保 険	177,358	186,609	9,251
外 貨 預 金	4,440	5,406	966
合 計	237,483	259,485	22,002

## 3. 資産の健全性【単体】

・金融再生法開示債権は、前期末比15億円増加の267億円となりましたが、貸出金を中心に総与信が増加したことから、開示債権の総与信に対する比率は前期末比0.09ポイント低下の1.72%となりました。

【単体】

(単位：%、百万円)

	2020年3月末	2021年3月末	2020年3月末比
金融再生法開示債権 (A)	25,140	26,728	1,588
正 常 債 権	1,360,364	1,530,021	169,657
総 与 信 合 計 (B)	1,385,504	1,556,750	171,246
総与信に対する比率 (A) / (B)	1.81	1.72	△0.09

## 4. 自己資本比率の状況【単体】

・自己資本比率は、自己資本額の増加を主な要因として、前期末比0.24ポイント上昇し8.33%となりました。

【単体】

(単位：百万円)

	2020年3月期	2021年3月期	2020年3月期比
(1) 自己資本比率 (2) / (3)	8.09%	8.33%	0.24%
(2) 単体における自己資本の額	89,706	91,330	1,624
(3) リスク・アセットの額	1,108,714	1,095,242	△13,472
(4) 単体所要自己資本額 (3) × 4%	44,348	43,809	△539

## 5. 業績予想【単体・連結】

・第18次中期経営計画の施策である、店舗再編等の構造改革に伴う費用の計上を予定しており、一次的ではありますが、単体・連結共に、前期比減益の当期純損失を計上する見込みです。

【単体】

(単位：百万円)

	2021年度中間期		2021年度通期	
	予 想	前中間期比	予 想	前 期 比
コ ア 業 務 純 益	1,700	△376	2,700	△2,101
業 務 純 益	0	△1,824	900	△3,604
経 常 利 益	400	△1,795	500	△4,320
当期 (中間) 純損失	△1,100	△2,448	△1,900	△5,352

【連結】

(単位：百万円)

	2021年度中間期		2021年度通期	
	予 想	前中間期比	予 想	前 期 比
経 常 利 益	100	△1,564	0	△3,632
親会社株主に帰属する 当期 (中間) 純損失	△1,500	△2,312	△2,500	△4,833

## II. 2021年3月期決算の概況

## 1. 損益状況

【単体】

(単位：百万円)

		2020年3月期	2021年3月期	2020年3月期比
<b>経常収益</b>	1	30,667	31,995	1,328
業務粗利益	2	20,512	22,250	1,738
(除く国債等債券損益(5勘定戻))	3	20,660	21,836	1,176
資金利益	4	18,853	19,110	257
役員取引等利益	5	2,196	2,691	495
その他業務利益	6	△537	448	985
(うち国債等債券損益)	7	△148	414	562
経費(除く臨時処理分)	8	17,027	17,034	7
人件費	9	8,968	9,049	81
物件費	10	6,848	6,675	△173
税金	11	1,209	1,309	100
<b>業務純益(一般貸倒繰入前)</b>	12	3,485	5,215	1,730
<b>コア業務純益</b>	13	3,633	4,801	1,168
コア業務純益(除く投資信託解約損益)	14	2,171	3,721	1,550
① 一般貸倒引当金繰入	15	382	710	328
<b>業務純益</b>	16	3,103	4,504	1,401
うち国債等債券損益(5勘定戻)	17	△148	414	562
臨時損益	18	834	316	△518
② 不良債権処理額	19	1,395	2,190	795
貸出金償却	20	-	-	-
個別貸倒引当金純繰入額	21	1,080	1,892	812
延滞債権等売却損	22	68	76	8
偶発損失引当金繰入額	23	247	221	△26
その他不良債権処理額	24	-	-	-
③ 貸倒引当金戻入益	25	-	-	-
④ 偶発損失引当金戻入益	26	-	-	-
(与信関係費用①+②-③-④)	27	1,777	2,901	1,124
株式等関係損益	28	2,337	2,985	648
株式等売却益	29	2,870	3,098	228
株式等売却損	30	531	112	△419
株式等償却	31	1	-	△1
その他臨時損益	32	△106	△478	△372
<b>経常利益</b>	33	3,938	4,820	882
特別損益	34	△54	35	89
うち固定資産処分損益	35	△8	41	49
固定資産処分益	36	4	62	58
固定資産処分損	37	13	20	7
うち減損損失	38	45	185	140
<b>税引前当期純利益</b>	39	3,883	4,856	973
法人税、住民税及び事業税	40	774	1,196	422
法人税等調整額	41	△19	207	226
法人税等合計	42	755	1,404	649
<b>当期純利益</b>	43	3,127	3,452	325

【連結】

(単位：百万円)

		2020年3月期	2021年3月期	2020年3月期比
<b>経常収益</b>	1	30,924	31,446	522
連結粗利益	2	20,936	21,896	960
資金利益	3	18,304	17,880	△424
役務取引等利益	4	2,972	3,377	405
その他業務利益	5	△340	639	979
営業経費	6	17,870	17,690	△180
貸倒償却引当費用	7	1,866	2,977	1,111
貸出金償却	8	-	-	-
個別貸倒引当金純繰入額	9	1,161	1,975	814
一般貸倒引当金純繰入額	10	386	703	317
偶発損失引当金繰入額	11	247	221	△26
その他不良債権処理額	12	70	76	6
貸倒引当金戻入益	13	-	-	-
偶発損失引当金戻入益	14	-	-	-
株式等関係損益	15	2,337	2,985	648
持分法による投資損益	16	51	△113	△164
その他	17	△99	△468	△369
<b>経常利益</b>	18	3,489	3,632	143
特別損益	19	△60	101	161
<b>税金等調整前当期純利益</b>	20	3,429	3,733	304
法人税、住民税及び事業税	21	853	1,529	676
法人税等調整額	22	259	△129	△388
法人税等合計	23	1,112	1,399	287
当期純利益	24	2,316	2,333	17
非支配株主に帰属する当期純利益	25	-	-	-
<b>親会社株主に帰属する当期純利益</b>	26	2,316	2,333	17

(注) 連結粗利益 = (資金運用収益 - 資金調達費用) + (役務取引等収益 - 役務取引等費用)

+ (その他業務収益 - その他業務費用)

(連結対象会社数)

連結子会社数	2社	2社	0社
持分法適用会社数	1	0	△1

## 2. 業務純益

【単体】

(単位：百万円)

	2020年3月期	2021年3月期	2020年3月期比
(1) 業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	3,485	5,215	1,730
職員一人当たり(千円)	3,100	4,644	1,544
(2) 業務純益〔一般貸倒引当金繰入前〕 債券5勘定戻除く	3,633	4,801	1,168
職員一人当たり(千円)	3,232	4,275	1,043
(3) 業務純益	3,103	4,504	1,401
職員一人当たり(千円)	2,760	4,011	1,251

※ 職員数は、臨時雇員、嘱託および出向職員を除いた期中平均人員としております。

## 3. 利鞘

【単体】

(単位：%)

	2020年3月期	2021年3月期	2020年3月期比
資金運用利回(A)	1.09	1.02	△0.07
貸出金利回(B)	0.97	0.91	△0.06
有価証券利回	1.53	1.52	△0.01
資金調達原価(C)	1.02	0.92	△0.10
預金等原価(D)	0.98	0.92	△0.06
預金等利回	0.01	0.01	0.00
経費率	0.96	0.90	△0.06
総資金利鞘(A-C)	0.07	0.10	0.03
預貸金利鞘(B-D)	△0.01	△0.01	0.00

## 4. 有価証券関係損益

【単体】

(単位：百万円)

	2020年3月期	2021年3月期	2020年3月期比
国債等債券損益(5勘定戻)	△148	414	562
売却益	2,632	3,225	593
償還益	-	-	-
売却損	2,781	2,412	△369
償還損	-	-	-
償却	-	399	399
株式等損益(3勘定戻)	2,337	2,985	648
売却益	2,870	3,098	228
売却損	531	112	△419
償却	1	-	△1

## 5. ROE

【単体】

(単位：%)

	2020年3月期	2021年3月期	2020年3月期比
業務純益ベース	3.02	4.41	1.39
当期純利益ベース	3.04	3.38	0.34

$$\text{※ROE} = \frac{\text{業務純益又は当期純利益}}{(\text{期首純資産の部合計} - \text{期首新株予約権} + \text{期末純資産の部合計} - \text{期末新株予約権}) \div 2}$$

## 6. 自己資本比率 (国内基準)

【単体】

(単位：百万円)

	2020年3月期	2021年3月期	2020年3月期比
(1) 自己資本比率 (2) / (3)	8.09%	8.33%	0.24%
(2) 単体における自己資本の額	89,706	91,330	1,624
(3) リスク・アセットの額	1,108,714	1,095,242	△13,472
(4) 単体所要自己資本額 (3) × 4%	44,348	43,809	△539

【連結】

(単位：百万円)

	2020年3月期	2021年3月期	2020年3月期比
(1) 自己資本比率 (2) / (3)	8.34%	8.53%	0.19%
(2) 連結における自己資本の額	93,265	93,844	579
(3) リスク・アセットの額	1,118,214	1,099,283	△18,931
(4) 連結所要自己資本額 (3) × 4%	44,728	43,971	△757



## Ⅲ. 貸出金等の状況

## 1. 貸倒引当金とリスク管理債権の状況

【単体】

(単位：%、百万円)

	2020年3月末	2021年3月末	2020年3月末比
貸倒引当金(A)	7,317	8,567	1,250
一般貸倒引当金	1,477	2,188	711
個別貸倒引当金	5,840	6,378	538

リスク管理債権	破綻先債権額	1,180	441	△739
	延滞債権額	18,552	20,890	2,338
	3ヵ月以上延滞債権額	24	22	△2
	貸出条件緩和債権額	5,269	5,262	△7
	合計(B)	25,027	26,617	1,590
	引当率(A) / (B)	29.23	32.18	2.95

貸出金残高(末残)	1,363,390	1,535,569	172,179
-----------	-----------	-----------	---------

貸出金残高比	破綻先債権額	0.08	0.02	△0.06
	延滞債権額	1.36	1.36	0.00
	3ヵ月以上延滞債権額	0.00	0.00	0.00
	貸出条件緩和債権額	0.38	0.34	△0.04
	合計	1.83	1.73	△0.10

【連結】

(単位：%、百万円)

	2020年3月末	2021年3月末	2020年3月末比
貸倒引当金	8,038	9,255	1,217
一般貸倒引当金	1,558	2,262	704
個別貸倒引当金	6,480	6,993	513

リスク管理債権	破綻先債権額	1,182	445	△737
	延滞債権額	18,659	20,999	2,340
	3ヵ月以上延滞債権額	24	22	△2
	貸出条件緩和債権額	5,351	5,338	△13
	合計	25,218	26,806	1,588

貸出金残高(末残)	1,363,747	1,535,869	172,122
-----------	-----------	-----------	---------

貸出金残高比	破綻先債権額	0.08	0.02	△0.06
	延滞債権額	1.36	1.36	0.00
	3ヵ月以上延滞債権額	0.00	0.00	0.00
	貸出条件緩和債権額	0.39	0.34	△0.05
	合計	1.84	1.74	△0.10

## 2. 金融再生法開示債権の状況

【単体】

(単位：%、百万円)

	2020年3月末		2021年3月末		2020年3月末比	
	( )		( )		( )	
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	( 100.00 )	7,803	( 100.00 )	9,371	( 0.00 )	1,568
危険債権	( 83.49 )	12,042	( 81.59 )	12,071	( △1.90 )	29
要管理債権	( 41.20 )	5,294	( 46.04 )	5,285	( 4.84 )	△9
合計 (A)	( 79.71 )	25,140	( 81.02 )	26,728	( 1.31 )	1,588
正常債権		1,360,364		1,530,021		169,657
総与信合計 (B)		1,385,504		1,556,750		171,246

※ ( ) 内は各区分の保全率を表示しております。

総与信に対する比率 (A) / (B)	1.81	1.72	△0.09
---------------------	------	------	-------

保全額	20,038	21,654	1,616
貸倒引当金	5,917	6,450	533
担保保証等	14,121	15,204	1,083

※ 貸倒引当金には正常債権に対する一般貸倒引当金を含んでおりません。

## 3. 不良債権の開示基準別残高【単 体】

(単位：百万円)

自己査定結果 (対象債権：総与信)		金融再生法開示債権 (対象債権：総与信、要管理債権は貸出金のみ)					リスク管理債権 (対象債権：貸出金)		
債務者区分	与信残高	債権区分	与信残高	担保・保証による保全額	引当額	保全率	開示区分	残 高	
破綻先	441 < 147 >	破産更生債権 及びこれらに 準ずる債権	9,371 < 5,146 >	4,829	4,542	100.00%	破綻先債権	441 < 147 >	
実質破綻先	8,930 < 4,998 >	危険債権	12,071	8,078	1,771	81.59%	延滞債権	20,890 < 16,965 >	
破綻懸念先	12,071	要管理債権	5,285	2,297	136	46.04%	3ヵ月以上 延滞債権	22	
要 注 意 先	要管理先	8,612	小 計	26,728 < 22,503 >	15,204	6,450	81.02%	貸出条件 緩和債権	5,262
	要管理先 以外の 要注意先	93,990						合 計	26,617 < 22,398 >
正常先	1,432,704	正常債権	1,530,021	金融再生法開示債権(小計) の総与信に占める割合 <>内は、部分直接償却実施後 1.72% < 1.45% >		リスク管理債権 の総貸出金に占める割合 <>内は、部分直接償却実施後 1.73% < 1.46% >			
合 計	1,556,750 < 1,552,525 >	合 計	1,556,750 < 1,552,525 >	総与信：貸出金および貸出金に準ずる債権(銀行保証付私募債、 外国為替、未収利息、貸出金に準ずる仮払金、支払承諾見返) 保全率：(担保・保証等による保全額+引当額)÷債権区分毎の金額					

(注) 当行は部分直接償却を実施しておりませんが、実施した場合の開示債権額を&lt;&gt;内に記載しております。

## 4. 業種別貸出状況等

## ①業種別貸出金

【単体】

(単位：百万円)

	2020年3月末	2021年3月末	2020年3月末比
国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	1,363,390	1,535,569	172,179
製造業	200,156	241,109	40,953
農業, 林業	739	768	29
漁業	520	347	△173
鉱業, 採石業, 砂利採取業	769	942	173
建設業	94,159	119,211	25,052
電気・ガス・熱供給・水道業	28,156	30,685	2,529
情報通信業	10,263	13,934	3,671
運輸業, 郵便業	57,642	68,641	10,999
卸売業, 小売業	208,439	227,364	18,925
金融業, 保険業	67,824	81,306	13,482
不動産業, 物品賃貸業	245,105	266,250	21,145
各種サービス業	116,684	147,205	30,521
地方公共団体	13,213	11,738	△1,475
その他	319,714	326,062	6,348

## ②消費者ローン残高

【単体】

(単位：百万円)

	2020年3月末	2021年3月末	2020年3月末比
消費者ローン残高	424,297	427,273	2,976
うち住宅ローン残高	411,777	414,962	3,185
うちその他ローン残高	12,519	12,311	△208

## ③中小企業等貸出残高・比率

【単体】

(単位：百万円、%)

	2020年3月末	2021年3月末	2020年3月末比
中小企業等貸出残高	1,123,023	1,240,222	117,199
中小企業等貸出比率	82.36	80.76	△1.60

## 5. 預金、貸出金の残高

【単体】

(単位：百万円)

	2020年3月末	2021年3月末	2020年3月末比
預金(末残)	1,775,409	1,897,423	122,014
預金(平残)	1,753,388	1,868,365	114,977
貸出金(末残)	1,363,390	1,535,569	172,179
貸出金(平残)	1,275,901	1,458,957	183,056

## IV. 有価証券の評価損益

## 1. 有価証券の評価基準

## 【単体・連結】

売買目的有価証券	時価法（評価差額を損益処理）
満期保有目的の有価証券	償却原価法
子会社及び関連会社株式	原価法
その他有価証券	
時価のあるもの	時価法
時価を把握することが極めて困難と認められるもの	原価法

## 2. 評価損益

## 【単体】

(単位：百万円)

	2020年3月末			2021年3月末		
	評価損益	うち評価益		評価損益	うち評価損	
		うち評価益	うち評価損		うち評価益	うち評価損
満期保有目的の有価証券	-	-	-	-	-	-
その他有価証券	8,028	17,045	9,017	19,976	21,815	1,838
株式	11,783	12,187	403	14,426	14,512	86
債券	1,774	2,435	660	728	1,533	805
その他	△5,530	2,422	7,952	4,822	5,769	947
合計	8,028	17,045	9,017	19,976	21,815	1,838
株式	11,783	12,187	403	14,426	14,512	86
債券	1,774	2,435	660	728	1,533	805
その他	△5,530	2,422	7,952	4,822	5,769	947